

(一社) 日本中小型造船工業会専務理事選考経過・任命理由

本法人の使命は、中型造船業及び小型造船業の経営基盤の強化、技術の向上、人材の確保・育成等を推進し、もって関連産業の発展に資するとともに、我が国経済の発展に寄与することにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、非常勤の会長及び副会長を強力に補佐し、事務局業務を所掌、統括するとともに、関係機関・団体との連携を図りつつ、事業の円滑かつ着実な管理・運営ができ、本法人運営の効率化等に的確に取り組むことが求められる。

専務理事の選考に当たっては、総会において岩本泉氏を理事に選任し、その後、理事の互選により専務理事に選任したところである。

任命理由は、海上保安庁装備技術部長、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構理事、九州運輸局次長、国土交通省海事局検査測度課長等を歴任し、これらにおいて組織のマネジメントの経験を有し、判断力、業務運営力、組織統率力など、理事に必要とされ能力、経験が十分にあり、かつ、本法人の経営運営改革を実施するという明確な目的意識と情熱を持つことなどにより、理事会において専務理事に相応しいと判断されたことによるものである。特に、同人は、官公庁船や民間商船の建造、船舶の検査測度等、幅広い視野を持ち、関係法令の知識も豊富で、造船業界はもとより関連業界との人脈も幅広く、これまでの経歴により、本法人において必要とされる造船技術や労働安全衛生にも精通し、このため、即座に力量を発揮できるという強みをもっており、本法人の専務理事として期待できるものと認められることによるものである。